

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月4日

団体名 岡崎市民俳句会

(幹事22人 評議員9人)

代表者 中根 由起子

構成員 31人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は岡崎市及び周辺に居住する俳句愛好者が所属結社に 関係なく集い親睦と交流を深め俳句を楽しむこと、引いては俳句文芸の向上に寄与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
令和6年 2月15日(木) 4月27日(土)	甲山会館 他	岡崎市内の俳句 愛好者他	148人	募集句 400句(181名) 当日句 128句(64名) を集めて甲山会館で俳句大会を開催
令和6年 5月18日(土)	バス吟行 (松坂城址 など)	"	21人	41名の参加者を集めて松阪市 を吟行した。本居直長旧居「鈴屋」 などで俳句二何首を作り東海愛知新聞
令和6年 8月8日(木) 11月2日(土)	甲山会館 他	"	125人	募集句 348句(158名)に発表した。 当日句 136句(68名) を集めて甲山会館で俳句大会を開催
令和7年 1月13日(月)	岡崎ニッ ポランドホテル	"	20人	41名の参加者を集めて 新年の交流会を開催した。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

俳句愛好者の多くは高齢の方が多いのだが俳句に関わることで自然に親しみ
知力の向上を図ることが出来ていると思う。また小学校(藤川小学校・夏山小学校)への
俳句指導も積極的に行っていき。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

人との交流を土ける風潮のある中で 人の集う大会や吟行を 小学生から90歳を越え
る方々までの参加を得て無事に開催出来ているため(岡崎の文化的価値を高めたい)

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。